

くらしのちえ

発行 東京都台東区東上野4-5-6 台東区役所区民部くらしの相談課 TEL03(5246)1144

区長あいさつ

悪質な電話勧誘や訪問販売でのトラブルなどの消費者被害を防ぎ、安全・安心な消費生活を確保するため、区では「台東区消費生活センター」による消費者相談の実施や消費生活に関する情報の普及・啓発に努めています。今後も、区民の誰もが「住んで良かった、住み続けたい」と実感していただくため、消費者施策の充実に取り組んでまいります。



台東区長 服部 征夫

身近なところにあるエシカル消費 あなたも始めてみませんか？

エシカルとは「倫理的」という意味で、「人や社会、環境に配慮した消費行動」のことを「エシカル消費」と言います。難しそうに感じるかもしれませんが、出来ることは意外と身近にあります。

身近なエシカル消費 「食品ロスの削減」



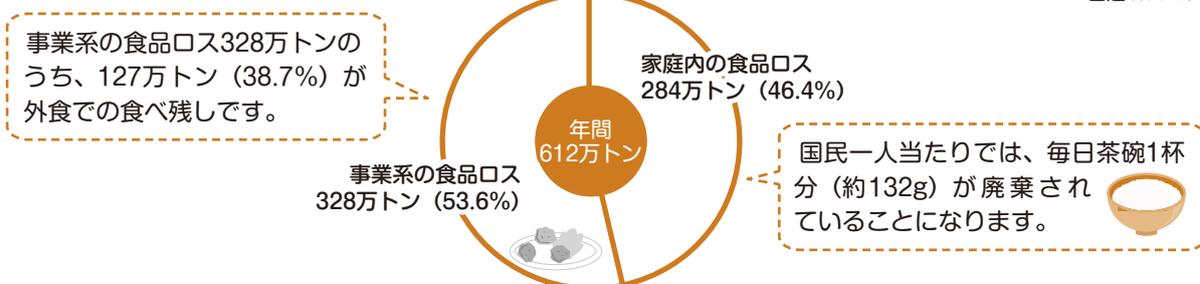
食品ロスとは、食べられるにも関わらず捨てられる食品のことです。

新型コロナウイルス感染症の流行により、買い物に行く回数を減らす呼びかけがあり、「まとめ買いしたが、使い切れなかった…」というようなことは無かったですでしょうか？

日本の食品ロスの現状

日本における食品ロスは、平成29年度は年間612万トンに上ります。農林水産省「平成29年度食料需給表（確定値）」よりその量は国連世界食糧計画（国連WFP）による食料援助量（約420万トン）の約1.5倍にあたります。

国連WFP2020年発表



日本の食料自給率は38%。世界中からたくさんの食料を輸入しているにも関わらず、多くの食品を廃棄しています。

農林水産省「令和元年カロリーベース総合食料自給率」より

食費は家計の中で一番大きい支出なのに、こんなに無駄にして捨ててるなんて…



食品ロスと地球環境問題

食品ロスの問題は、家計にとってもったいないというだけの問題ではなく、地球環境問題やエネルギー問題にもつながっています。



世界の食料廃棄量は年間約13億トン。人のために生産された食料の約3分の1を廃棄しています。

家庭でできる「食品ロス」の削減 こんなことに気をつけてみたら…

買い物

- ◆買い物前に冷蔵庫内をチェック。スマホ等で冷蔵庫の中を写真に撮ってから買い物に行くのも効果的
- ◆買い物は使い切れる分だけ買う
- ◆すぐ使う予定がある食品を買う場合は、店舗で手前に陳列してある物から買うようにする



保存

- ◆消費期限・賞味期限をチェック
消費期限は「食べても安全な期限」
賞味期限は「おいしく食べることが出来る期限」
賞味期限が過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。
- ◆適切な場所で保存する
- ◆下処理をしてから冷凍保存も有効



料理

- ◆食べきれぬ量を作る
- ◆定期的に冷蔵庫の中を整理する日を作る
- ◆残っている食材から工夫して使う。野菜の食べられる部分まで捨ててしまわないように注意



ローリングストック法で災害に備える

近年は毎年のように大きな災害に見舞われています。災害の備えも、食品ロスにならないように、準備することを考えましょう。消費したら補充するローリングストック法だと、無駄なく備えることができます。



わたしたちのちょっとした行動が、食品ロスを減らすのね



食品ロスを減らすことは、家計にやさしく、地球環境問題にも良いことなのね

■今年はこんなこともありました…これもエシカル消費

未利用食品の有効活用

新型コロナウイルス感染症の影響で、営業出来なくなったレストランや、学校給食の食材として用意されていた食料品が活用出来なくなったため、未利用食品として、フードバンクへ提供されたり、ネット販売で消費者へ届けられました。



プラスチック製のレジ袋の有料化

海洋プラスチックごみの問題や、地球温暖化など環境問題解決のための取り組みです。

2020年7月から始まったレジ袋の有料化は、プラスチック問題を多くの方が認識する第一歩と考えられます。



わたしたちの買い物は世界とつながっている

いつも当たり前にあると思っていた物が突然手に入らなくなるという経験は、私たちの生活が世界中とつながっていることをより強く認識させる出来事でした。



SDGs (エスディーゼイズ) 持続可能な開発目標

SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。2015年の国連サミットで2030年までの間に、飢餓や、貧困、エネルギー、気候変動などに関する17の目標を設定し、誰一人取り残さない社会を実現するための変革を求めています。

エシカル消費は、消費者の行動によって、公正で持続可能な社会を目指す取り組みとして注目されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

目標2

飢餓をゼロに

世界では、9人に1人が飢餓に苦しんでいます。



目標12

つくる責任 つかう責任

2030年までに、世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させる。



SDGsって何？と思っていたけど、意外と身近な問題だとわかったわ…

世界中が新型コロナウイルス感染症によるパンデミック（感染爆発）に襲われています。それにより経済活動も大きく影響を受け、すでに飢餓状態にある貧しい国はより深刻さを増しています。飢餓で苦しむ人がいる一方、食品を無駄に廃棄している現実もあります。

「世界はつながっている」という事をこれまで以上に実感した今「食品ロスを防ぐ」「エコバックやマイボトルを持ち歩く」「省エネ製品を選ぶ」等、人や社会、環境に配慮した消費行動を、出来るところからはじめてみませんか。

ひとりひとりの行動が、未来の世界につながっています。



ご注意ください

ネット通販での定期購入トラブル



定期購入トラブルとは

通信販売で1回だけのつもりで注文したが、数回、数か月継続して購入する契約になっていたというトラブル。SNSや無料動画サイトなどの「初回限定〇〇円」「お試し」「いつでもやめられる」などの広告をきっかけに注文し、トラブルになってしまうケースが多くなっています。

どうして定期購入トラブルは発生するのでしょうか？

通信販売には下記のポイントがあります。

- ①事業者が提示する購入、解約・返品条件などに原則従うことになる
- ②クーリング・オフ制度はない



消費者が「1回だけのつもりで注文した」「定期購入だと知らなかった」と言っても、事業者が提示している解約条件などに合わなければ解約や返品ができないため、トラブルとなっています。

定期購入トラブルを防ぐポイント

- 1 「お試し」「初回無料」「初回特別価格」などと低価格をうたう商品ですか？
定期購入の可能性があるので注意しましょう。
初回は低価格でも2回目以降は金額が高くなる場合が多くなっています。
- 2 「自動継続」「〇回以上の継続が必要」などと定期購入の記載はありませんか？
「初回無料」などが強調されているのに比べ、文字が小さく、読みづらいなど表示が分かりにくい場合があるのでよく確認しましょう。
- 3 「返品・解約」などのページを確認しましたか？
途中で解約できるか、解約するための条件などを必ず確認しましょう。
解約の受付が電話のみの場合、電話が繋がらない場合もあるので注意しましょう。
- 4 事業者情報や送料などを確認しましたか？
多くのサイトでは「特定商取引法に基づく表記」のページが用意されています。事業者情報や送料、支払方法など、契約するうえで大切な情報が記載されています。確認するように心がけましょう。
(「特定商取引法に基づく表記」のページが見つからない場合も、事業者情報や取引条件などを探して確認するようにしましょう。)
- 5 注文を入力した後の確認画面で必ず注文内容、契約金額等の最終確認を…
最後の申込ボタンをポチッとする前に金額や契約内容をもう一度確認しましょう。



注文後は

広告の画面や注文内容を印刷やスクリーンショットなどして保管しておきましょう。業者からのメールなども保管しておきましょう。

台東区消費生活センター 相談専用電話 (03)5246-1133